実践記録

「笠縫東いきもの自然学校」プログラム①
「開校式・草花観察会」

実施日	活動場所	参加者	講師	スタッフ
2025.5.17 9:05～12:15	笠縫東まちづくりセンター ※雨天のため屋内活動のみ	40名 子ども 24名 大人　16名	矢原功先生	14名 まち協4名　プログラムリーダー3名　草津塾3名 市3名　「い自学」アドバイザー1名

開校式　9:05～9:30

進行・・水野

①「笠縫東いきもの自然学校」中井校長の挨拶

②昨年度の取組紹介（草花観察会　ほたるフェスタ　葉山川いきもの調査）

③保護者へのお願いと班スタッフの紹介

④班内交流（自己紹介　楽しみにしていること）➡班リーダー・副リーダー決め 【写真①】


①

身近な野草を楽しもう　9:30～10:15

■講師・・・矢原 功先生

①身近に生育している117種類の草花を紹介 【写真②】

フキノトウ　スギナ（つくし）　オオイヌノフグリ　スミレ　ホトケノザ　カタクリ　カラスノエンドウ　カタバミ
ハルノノゲシ　ハルジオン　ハハコグサ　イヌコモチナデシコ　ネジバナ　ドクダミ　ヒメジョン
ヒルガオ　ヒメガマ　スベリヒユ　ヘクソカズラ　クズ　ウド　アキノノゲシ　カラスウリ・・・

②資料を基に植物の魅力や素晴らしさを紹介

～みんなが住んでいる笠縫東は素晴らしい　自然がいっぱい～

「植物はえらい！」・・・植物は光合成で栄養をつくり、それを動物たちが食べて生きている。人間はそれらを食べて生きている。それぞれが関係し合って生きている。

「花はなぜ咲く？」・・・子どもをつくるため。そのために種をつくる。より多くの子孫を増やすために、植物はいろんな知恵をはたらかせている。

「葉のいろいろ」・・・・・より多くの日光を取り入れるために葉の形は様々である。



②


③

植物に親しもう　10:15～11:10

■講師・・・矢原 功先生

植物の不思議を目の当たりにして感動する子どもや保護者が多く見られた。

①カラスムギの種の不思議 【写真③】

種を水につけキッチンペーパーの上に置くと回転したり起き上がったり・・不思議だね？！

②タラヨウの葉の不思議 【写真④】

葉の裏に硬くとがったもので書いてみると・・黒い文字や絵が浮かびあがってきた　ビックリ！

③花博士になろう　～〇〇を解剖してみよう～ 【写真⑤】

キク科の「オオキンケイギク」をルーペでのぞいてみら・・小さな花がたくさん集まってる　すごい！




④




⑤

実践記録

○参加者の感想

・草花を観察すること　ルーペで花を拡大して見ることが楽しかった
・カラスムギの種が水の力で動くことが楽しかった
・キク科の花はたくさんの小さな花が集合していることを初めて知った
・タラヨウの葉が今も郵便物として出せることにびっくりしました


⑤

井阪先生から生物多様性の話を聞く　11:10～11:35

■講師・・・井阪 尚司先生

資料・・・生物多様性学習教材「生きものはつながっている」のNO1を活用 【写真⑥】

ねらい・・・①私たちの身のまわりには動物や草花、虫、魚、鳥などいろいろな姿や形をした生きものがくらしている。

②生きものは他の生き物とつながって生きている。


⑥

振返り・おにぎりタイム　11:35～12:15

今日一日の活動を振返りアンケート用紙に記入する（以下感想例）【写真⑦】

質問1　一番楽しかったこと・心に残ったことは？

・花や葉を観察できたことが心にいっぱい残りました
・花をさわれて良かった　花を見て虫が見えて楽しかった
・いつもは気にもしていなかったけど身の回りにはたくさんの草花があった　これからは気にかけたい
・ルーペで観察している時の子どもたちの目の輝き！


⑦

質問2　新しい発見・初めて知ったことは？

・カラスムギの種を水につけたら動くことです
・花の真ん中が一つ一つお花だったこと
・校庭に咲いていた花の名前が分かったこと　たぶんアメリカアサガオ
・タラヨウの葉、カラスムギの種、キク科の不思議全てが初めて知ったこと　楽しい発見が出来ました



質問3　その他　思ったことなどは？

・花の種類が30万種類あることにびっくりした
・外に出たかった！　次のホタルフェスタが楽しみです
・これからはお休みの日のサイクリングやお散歩で風景だけを楽しむのではなく、草花にも注目していけたらと思った
・実際に見て触ってみたことがとても楽しかったです　晴れたらよかったなー‼
・見たことのある花の名前が分かった　どこかに出かけた時に観察してみようと思いました



■本実践の評価は別紙参照

別紙　令和7年度「笠縫東いきもの自然学校」プログラム①の評価





